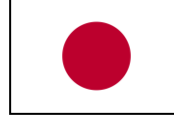




# アグアスだより



令和5年度12月号

令和5年12月1日(金)発行

## 「ドリームサポーターとして」

以前、日本ペップトーク普及会の岩崎由純氏の講演を聴く機会がありました。

ペップ (Pep) は、「元気づける」とか「活気づかせる」という意味があります。ペップトーク (Pep talk) は、「短くて」「わかりやすく」「肯定的な」「魂を揺さぶる」「人を勇気づける」言葉がけという特徴を持った、スポーツ選手を励ますために指導者やリーダーが試合前に使う「短い激励のメッセージ」のことで、コーチングの一手法です。

ペップトークを成立させるには、「肯定的な言葉」や「ポジティブ・ストローク」、「ラポール」などの要因が必要だそうです。

「ポジティブ・ストローク」とは、目の前の人にプラスの印象をあたえる接し方のことで、言葉、態度、姿勢、目線などの要因が含まれます。「ラポール」とは、コミュニケーションの土台となる健全な人間関係のことで、相手を受け止め、相手との間に信頼感を創り出すことです。

この信頼関係を作り上げる方法は、「会ったら挨拶をする」、「ほめる」、「敬意を払う」、「関心をもつ」、「好意を示す」、「賛同する」、「共感する」、「誠意をもって接する」などが必要で、無視する、けなす、軽視する、敵意を示す、否定する、批判する、だます、遠ざける、などはその反対の関係を作り出す要因となるそうです。

自分の子どもや友達、仲間、チーム、プロジェクトなどの夢の実現や目標の達成を、心から応援する人を「ドリームサポーター」と呼ぶそうです。学校はもちろんですが、一人ひとりの子どもを取り巻く家族や地域の一人ひとりが、ドリームサポーターとして、肯定的な言葉かけができたなら素晴らしいと思います。「いてくれてありがとう」(存在認証)、「チャレンジしているんだね。今頑張っているんだ

ね。すごいね。」(行動認証)、「頑張ったね」(結果認証)といった肯定的な言葉がけとラポールを忘れずに、子どもたちをサポートし続けられる親や周囲の大人でありたいと思います。

今日から12月です。間もなく1年が終わりますが、お正月に立てた目標を達成できた人もいれば、できなかった人もいるでしょう。しかし、皆、自分なりに頑張ったことと思います。その頑張りを認める声掛けをして、来年に向けての意欲につながることができるようにしたいものです。

(校長 山下 繁樹)

## 学校の様子



死者の集い  
11月1日

児童生徒総会



J  
A  
L  
航  
空  
教  
室



日  
産  
工  
場  
見  
学

## 道徳の取組について

道徳の学習は、「主として自分自身に関すること」「主として人との関わりに関すること」「主として集団や社会との関わりに関すること」「主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」の4つに分類された内容で行います。これらをさらに細分化した小学校全19～21、中学校全22の内容項目を、1年間で学習します。

2018年度から教科化されたことにより(中学校は2019年度)、教科書発行会社が検定本として提出し、国に認められた道徳の教科書を使用しています。教科書には、この全ての内容項目が網羅されており、それぞれの教材には、それぞれのよさがあります。

例えば、本校が使用している「光村図書」の小学6年生の教科書に掲載されている『手品師』という教材は、様々な考えを交流するのに、とてもよい教材です。腕はよいが売れない手品師が、偶然に出会った一人の貧しく寂しい境遇にある男の子に手品を見せ喜ばせる。翌日にも会うことを約束するが、その夜、友人から大劇場出演の依頼を受け、「大劇場出演」という自分の夢の実現と「男の子との約束」

の間で葛藤し、苦悩する。そして迷った末に友人の誘いを断り、男の子との約束を守る、という内容の教材です。昔からの夢を実現させることが間違いというわけでもないし、夢を犠牲にして約束を守ることが正解というわけでもありません。また、男の子を楽しませるために、他の方法はないかと考えることもできます。多面的・多角的に、どうすればよいのかを考えぬくところにおもしろさがあります。実際に、本校の小学部6年生も考えを深めたり、友だちの意見を聞いて、考えが変容したりした児童もいたようです。

また、教科書ではなく、独自の教材を使って道徳の学習を進めることもできます。小学部3年生は、昔からの言い伝えやうわさ、決めつけによって関係が絶たれていた二つの村が、子どもたちの交流によって大人の心や行動を変えていく『橋』という教材を使って学習しました。固定観念が植え付けられた大人たちをどのように説得するか、交流の輪を広げるにはどうすればよいかと、明確な答えのない問題に取り組むところに、この教材のよさがあります。

本校の学校教育目標は、『国際性豊かで「知・徳・体」調和のとれた日本人の育成』です。「徳」の面を大きく成長させるためにも、道徳の授業を充実させ、学んだことを日常の生活に生かせるよう、働きかけてまいります。

(学習研修部 道徳担当 横山 喜一)

## 12月行事予定

- 1日(金) 授業参観, 学級懇談会
- 2日(土) 数検
- 5日(火) 全校朝会・個別面談
- 6日(水) 後期クラブ活動④・個別面談
- 7日(木) ブロック朝会・個別面談
- 11日(月) 全校レクリエーション③
- 14日(木) シェイクアウト訓練⑤
- 15日(金) 大掃除
- 16日(土)～1月7日(日) 冬季休業日
- 29日(金)～1月3日(水) 年末年始休業日
- 18日(月)・19日(火)・1月5日(金)  
補充学習(3日間)